

安倍政権の暴走をストップ! 憲法9条守る力 兵庫から強く大きく

安倍首相は「来年7月の参議院選挙が終われば憲法改正の国民投票の時期」と言い出しました。いまの国会で海外で戦争をするための法整備を狙っています。

平和は姫路市民の願い

憲法と平和を守る県民の共同は、六甲山の山頂から米軍の巨大パラボラアンテナを撤去し、非核「神戸方式」で米艦船を1隻も入港させていません。昨年秋、妹尾河内田樹さんら兵庫県内8氏が「集団的自衛権行使容認反対」の共同アピールをよびかけました。

*非核「神戸方式」=神戸港に入港する船は「核兵器を積んでいない」証明書を神戸市に提出しなければならない。米軍艦船は証明書の提出を拒んでいるので1隻も入港していない。



「戦争反対」「9条守れ」とパレードする兵庫県の青年たち

▶沖縄新基地NO!

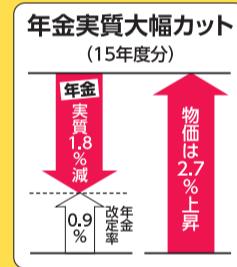
県知事選でも総選挙でも、沖縄県民は「新基地ノー」を表明しつづけています。ところが安倍政権は「聞く耳」をもたず、基地建設強行を続けています。民主主義の国ではありえない暴挙です。

▶原発再稼働反対

▶消費税10%も 社会保障改悪もストップ

消費税増税は「社会保障のため」と言ってきたのに…。年金、医療、介護など、みんな切り捨てです。

力をあわせて、消費税10%も、社会保障の切り捨てもきっぱりストップさせましょう。



オール与党
の県議会

日本共産党を伸ばして下さい

自民・民主・公明・維新

県民意じめの知事提案に「賛成」 県民の切実な請願に「反対」

民主、維新、県政クラブは県民が切実に求めている請願・陳情に反対。自民、公明と一緒に県民要求に背を向けています。一方で、県の予算や決算、住民サービスを切り捨てる「行革」にすべて賛成しています。

主な請願の内容	共産	自民	民主	公明	県政ク	維新
消費税増税中止	○	×	×	×	×	×
中3まで医療費無料化	○	×	×	×	×	×
格差のない保育の実施を求める	○	×	×	×	×	×
教育予算の増額、教育費無料化	○	×	×	×	×	×

○賛成 ×反対

憲法改悪の応援団長

維新の党・橋下氏

橋下氏は「憲法改正は絶対必要。できることがあればなんでもしたい」と安倍首相を応援することを宣言。大阪都構想の住民投票を改憲国民投票の「逆行練習ですよ」とまで言っています。

自民党議員団
9条改憲先導

県議会・自民党のすべての議員が、日本の侵略戦争を美化する「日本會議」の地方議員連盟に加入。危険な右傾化がすすんでいます。2014年3月、「憲法改正の早期実現を求める請願の採択が自民党主導で強行されました。



あなたの願い まっすぐ届けます

今度は
県政へ

いりえ

入江じろう 次郎

姫路市議会議員
県政対策委員長



1973年赤穂郡上郡町生まれ。飾磨区城南町在住。県立上郡高校卒。元JR東海社員。現在姫路市議2期目。趣味は登山、読書。

[Twitter](#) [Facebook](#) [Inoue Jirou](#) 検索

住民の願いによりそう入江さん

谷口 善弘 西播磨連議長

安倍政権が進める「雇用改革」はブラック企業を喜ばせ、雇用と地域経済を痛めつけています。入江じろうさんには大企業の派遣切りや一方的な工場閉鎖とたかう労働者と心を通わせた取り組みをしていただきました。

「中学3年生まで医療費無料化」の実現や産廃処理場反対の運動など、住民の願いによりそう取り組みや、兵庫の労働行政の分野でも大きな力を発揮していただけると期待しています。

熱意と行動力の入江さんに期待

石塚 順平 弁護士

夢前町に建設が計画されている産廃処分場問題にいち早く取り組み、住民とともに反対運動を続けてきたのが入江じろうさんです。私もこの問題に関し、入江さんから数多くの情報を提供してもらいました。

問題が起こればとことん調べ抜き、意見を的確に述べる入江さんに期待します。

民報ひめじ 2015年3月号

日本共産党姫路市委員会の見解を紹介します。
発行:日本共産党姫路市委員会
連絡先:姫路市本町201 TEL 079-288-4110 FAX 079-288-2542

私達も一緒に
全力で
頑張ります

姫路市議会議員
谷川まゆみ

姫路市議会議員
森ゆき子

くらし経済対策委員長
村原もりやす

くらし教育対策委員長
苦瓜かずしげ

みんなの願い

力をあわせて実現しましょう



中3まで
35人学級を実現します

保育料を引き下げ、
待機児童をゼロに



住宅・店舗の
リフォーム助成制度を
地元中小企業と
商店の支援を
ブラック企業
ブラックバイト根絶を



夢前産廃計画を
中止させます
過疎地の公共交通網を
充実します
農林漁業の
支援拡充



国民健康保険料を
1人1万円引き下げます

介護保険料・利用料を
引き下げます

高齢者優待チケットは
タクシー利用にも



南海トラフ地震による
津波対策強化
豪雨・土砂災害対策の強化を
被災者支援法の拡充と
県独自の
支援制度をつくる

財源はあります

今年も
予算組み替え
を提案します

県の一般会計予算は約2兆円。この1%程度を開発優先から県民本位に組み替えるだけで、「暮らし・社会保障向上」の財源は確保できます。県の予算を吟味し、建設的提案をおこなっているのは、日本共産党だけです。県議会で15年連続となる今年も予算の組み替えを提案します。

大企業「呼び込み」・大型開発に熱心 「行革」でくらし、福祉切り捨ての県政

パナソニック尼崎工場の撤退による教訓を生かさず大企業への巨額補助金を続けています。湾岸線西伸部計画や播磨臨海地域道路の建設などムダな開発計画も自白押し。

その一方で、住民向けの予算はバッサリ削減。高齢者医療費助成の自己負担を増やし、ひとり親家庭医療費補助の対象者を半分

近く削減、老人クラブや私立高校の補助も削減しています。これから公共施設の老朽化対策や災害の対応に職員の確保が求められるときに、保健所や土木事務所の数を削減し、県民の命とくらしを守る県政の役割を低下させています。

日本共産党
議員団

入江じろう

建設的提案で住民要求実現

中3まで こども 医療費無料化実現へ

これまで若い父母らと共に、粘り強く中3までのこども医療費無料化を求める運動を進めてきました。今年7月から姫路市でも、中3まで入院・通院とともに、こども医療費無料化が実施されます。

中学校給食 全員実施へ

選択性の冷たいデリバリー給食から、子ども達の食育を重視したセンター方式の温かい中学校給食が実施されることになりました。(平成30年4月より北部地域で、南部地域は土地確保次第順次)

夢前町 産廃反対運動

夢前町で産廃施設建設計画を進めていた悪質な産廃事業者を刑事告発、事業者は許可取消しに。住民が集めた建設反対署名は14万筆に。今年1月には市長が「産廃計画地を市が買取る」と発言。

パナソニックに 34億円返還させる

「偽装請負」や身勝手な撤退をする大企業への誘致補助金を批判。知事も「正社員を求める」と議会答弁せざるをえなくなりました。身勝手な工場閉鎖を決めたパナソニックに県の補助金34億円を返還させました。

議会と行政をチェック

政務活動費の不正根絶 費用弁償も改善

使途の厳格化とすべての領収書公開を求めて独自の条例提案を6回。公開制度が実現したことでの不正使用の実態が明らかになりました。政務活動費の見直しをリードし、共産党が主張していた費用弁償の「実費支給」も実現。今後も会計帳簿のネット公開、グリーン車使用の禁止など改善をすすめます。

政治とカネ 政党助成金・企業団体献金はキッパリ廃止を

助成金目当てで政党の離合集散が繰り返されるなど、政党助成金は政党の堕落を招いています。大臣の相次ぐ辞任など企業献金をめぐる不正もあとをたちません。日本共産党は国会に政党助成金廃止法案を提出しました。

老人医療の助成対象
(65~69歳、17.5万人→2.1万人へ)

